



包括的な心血管病のリスク軽減を目指した医療チームの一員になりませんか

Vancouver Hypertension 2010 ニュース

2010年2月号

国際高血圧学会（ISH）より、2010年9月26日～30日カナダ・バンクーバーにて開催されます、第23回学術総会についてご案内いたします。

スーパー早期割引は1月に締切られましたが、素晴らしい成果がありました！今年の9月には4,000名の心血管領域のリーダー達が集うことが予想されます。是非とも早期割引を活用して、すぐにご登録してください。

今月のニュースでは以下の項目をご案内します。

- 学術プログラムハイライト
- 演題登録締め切りについて
- 公式航空会社：エアカナダ
- バンクーバー島体験ツアー

総会では高血圧分野の最新の知見を取り上げ、またあらゆる角度から心血管病リスクに焦点をあてる予定です。

本ニュースレターは近日中にISH2010ウェブサイトよりフランス語、中国語、日本語、スペイン語にてダウンロードができます。こちらをクリックし、“**E-Newsletter Archives**”を開きますと本ニュースレターや過去のもものが5つの言語からアクセスすることができます。

学術プログラムハイライト

ISH2010 では、世界中から時代をリードする専門家を一堂に会し、3つの異なるテーマ「臨床、基礎研究、疫学」におけるトピックスをディスカッションする予定です。その中から今月号ではいくつかのトピックと演者をご紹介します。

Majid Ezzati,

米国・ハーバード大学公衆衛生大学院国際保健科

“Determinants of Cardiovascular Disease: Comparative Risk Assessment of Dietary, Lifestyle, and Metabolic Risk Factors”

“心血管病の決定因子：食生活、生活習慣、メタボリックな危険因子の相対的なリスクアセスメント”

Juliana C. N. Chan

中国・香港中文大学医学診療学教授

“Strategies to Prevent the Development Chronic Renal Disease in Patients with Diabetes Mellitus and Hypertension”

“糖尿病と高血圧を有する患者における慢性腎臓病の発症を抑える方針”

島本和明

日本・札幌医科大学教授

“Multiple Risk Factors in Development of Cardiovascular Disease: The Interrelationship of Hypertension to Diabetes Mellitus, Dyslipidemia and Abdominal Obesity”

“心血管病発症における様々な危険因子：高血圧と糖尿病、脂質異常症、内臓肥満との相互関係”



Dr. Majid Ezzati



Prof. Juliana Chan



Prof. Kazuaki Shimamoto

George Bakris,

米国・シカゴ大学教授

“Current approaches to optimal management of patients with hypertension and kidney disease”

“高血圧と腎臓病を有する患者の最適な管理法についての最新知見”

Rhian Touyz

カナダ・オタワ大学医学部教授

“Integrating Newer Concepts in Vascular Signaling for Understanding the Mechanisms of Hypertension”

“高血圧のメカニズムを理解するために血管におけるシグナルについての新しいコンセプトを集積してみよう”

Paul Insel,

米国・カリフォルニア大学薬学部副学部長

“Cardiovascular Fibrosis in Hypertension and Heart Disease - Not Just an Innocent Bystander: Signal Transduction Mechanisms Mediating Cardiovascular Fibrosis”

” 高血圧及び心疾患における心血管の線維化 –偶然存在するものではない心血管線維化を誘導するシグナル伝達の機序について”



Prof. George Bakris



Prof. Rhian Touyz



Prof. Paul Insel

ISH2010 では、皆様にご参加され、我々の取り組んでいるグローバルな心血管病リスクやその結果導かれる標的臓器障害に関する専門家と交流されることを心よりお待ちしております。学術総会プログラムおよびハイライトシンポジウムの詳細についてはこちらをクリックしてください。

演題登録締め切りについて

ISH2010 ではポスターおよび口頭発表の演題を募集しております。締切は 2010 年 3 月 15 日です。こちらをクリックし、演題トピックのリストのチェックをしてからご応募ください。

ISH2010 と同時開催として、総会本部委員会より次の 2 つの賞、Vancouver Hypertension 2010 賞およびアジア太平洋高血圧学会 (APSH) 若手研究者 (Young Investigator) フェローシップのご案内をいたします。どちらの賞もこの重要な総会に参加する若手研究者を奨励するために設立されました。演題募集および ISH2010 に関するすべての賞について詳しい情報はこちらをクリックしてください。

演題募集に関するお問い合わせは ISH2010 演題募集チーム
hypertension2010@abstractserver.com までお寄せ下さい。

公式航空会社：エアカナダ



ISH2010 公式航空会社エアカナダをご紹介します！

割引フライトの入手方法、ご予約の方法についての情報はこちらをクリックしてください。

ツアーハイライト

バンクーバーには見どころが満載です。皆さま方がもう少し長居したいと思うことでしょうか！オプショナルツアー、ソーシャルイベントプログラム等の登録方法等詳細はこちらをクリックしてください。

2月号特集：バンクーバー島体験ツアー

会期前：2010年9月22日（水）より9月25日（土）

会期後：2010年10月1日（金）より10月4日（月）



会期前あるいは会期後の4日間を使って、ブリティッシュコロンビア人気の保養地—バンクーバー島—を訪れ、公園の美しさ、景観の広大さ、人々の暖かさに触れてください。4日間のツアーでは島の東海岸を探検する予定です。ツアーでは、ナナイモへのフェリーに乗船していただき、趣のあるパークスヴィレとクオリカムビーチを訪れたり、印象的なリトルクオリカム滝を探検したり、タイナマラシーサイドスパリゾートで心休まる時をお過ごし頂けます。



翌日はさらに海岸を下り、ブドウ園の町、シュメイナスへ立ち寄り、地元ワインやシードルをお楽しみください。シュメイナスは壁画の町として世界的に有名であり、カウィチャンバレー出身の地元アーティストの作品が楽しめます。

最終日には55エーカーの息をのむような花園やカナダ国家史跡として世界でも有名なブッチャートガーデンでお過ごしください。ガーデン見学後はフェリーでバンクーバーまで戻って参ります。

お問い合わせ

会議に関するお問い合わせは下記総会事務局までお願いいたします。

Kaitlin Beca
Meeting Coordinator
c/o Sea to Sky Meeting Management Inc.
Suite 206, 201 Bewicke Avenue,
North Vancouver, BC, Canada, V7M 3M7

Tel: + 1 604-984-6448

Fax: +1 604-984-6434

Email: info@vancouverhypertension2010.com